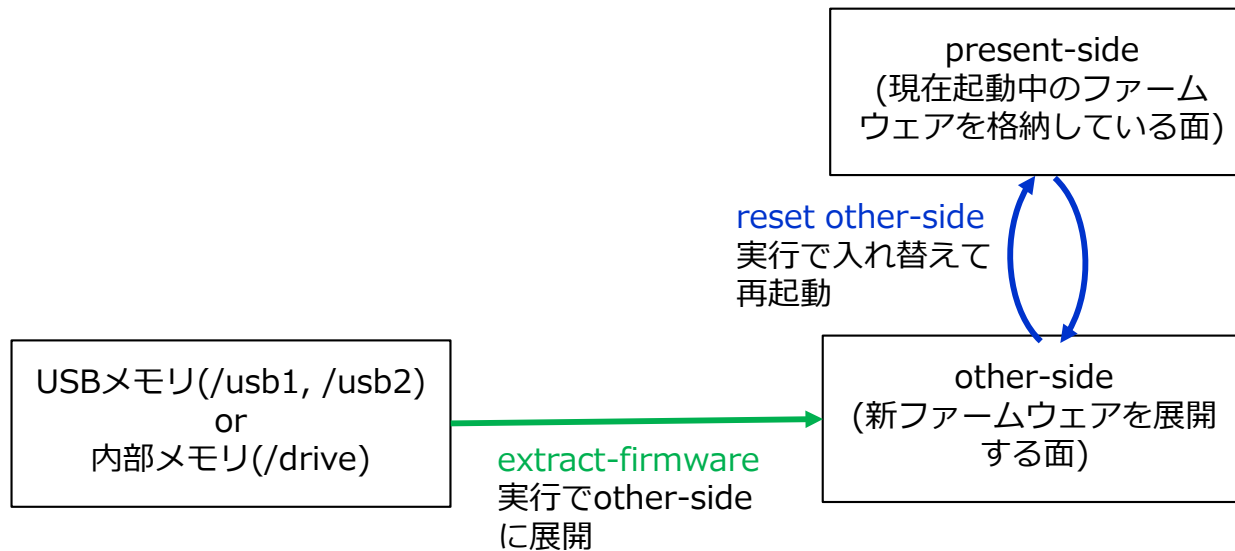


FITELnet F220/F221  
トレーニング資料  
(F200との比較無し)  
資料3:ファームウェア更新手順

2022年10月  
古河電気工業株式会社  
古河ネットワークソリューション株式会社

タイトル	ページ
ファームウェア更新手順概要	<a href="#">3</a>
FTPによるファームウェア転送・インストール	<a href="#">4</a>
(1)ftpによるファイル転送	<a href="#">5</a>
(2)/drive/F220.FRMのインストール	<a href="#">6</a>
(3)インストールしたバージョンで再起動	<a href="#">7</a>



1. ファームウェアファイルを格納したUSBメモリを装置に差し込むか、ftp/sftp/scpを使用して/driveにファームウェアファイルを置きます
2. ファームウェアをother-sideに展開します

```
extract-firmware <ファイル名>
```

3. インストールしたファームウェアを有効にして再起動します

```
reset other-side
```

- FTPには、ユーザモード用のアカウント名・パスワードでログインすることが可能です（F200では、特権ユーザモード用のパスワードでログイン）
- FTPでログインできるユーザは下記コマンドを設定することで制限可能です。指定されたアカウント名のみログイン可能となります

```
ftp-server allowusers <アカウント名>
```

- ftp-server allowusersが無い場合、全アカウントでログイン可能となります
- 自局宛ポリサーにより、FTPパケットの帯域はデフォルトで256ppsに制限されています。以下のコマンドで帯域を広げることにより、ファームウェア転送速度を上げることができます。

```
traffic-manager network  
  to-host police 1 single cir <cir> cbs <cbs> conform-action transmit  
  exceed-action drop  
exit
```

(注意) 帯域を広げた場合アタック等による負荷上昇の可能性がございます。  
ファームウェア転送時以外はデフォルト値での運用を推奨します。

- 次のページからWindowsのDOSプロンプトから、FTPで装置にアクセスしてファームを更新する手順をご説明いたします

# (1)ftpによるファイル転送

```
C:¥Firm>ftp 192.168.5.254 ←装置にFTPでログインします
192.168.5.254 に接続しました。
220 192.168.5.254 FTP server (ftpd 20050303) ready.
ユーザー (192.168.5.254:(none)): furukawa ←ログインIDを入力します
331 Password required for furukawa.
パスワード:(パスワード) ←パスワードを入力します
230 User furukawa logged in.
ftp> bi ←バイナリモードに移行します(必須)
200 Type set to I.
ftp> hash ←ファイル転送状況を表示します(任意)
# (ハッシュ記号) の出力 オン ftp: (2048 バイト/# 記号) .
ftp> put F220.FRM ←ファームウェアを装置に転送します
200 PORT command successful. (ファイルはF220の/driveに転送されます)
150 Opening BINARY mode data connection for 'F220.FRM'.
#####
(省略)
####
226 Transfer complete. ←完了した(失敗していない)ことを確認します
ftp: 193668985 バイトが送信されました 563.93秒 343.43KB/秒。
ftp> quit ←FTPを終了します
221-
Data traffic for this session was 193668985 bytes in 1 file.
Total traffic for this session was 193669389 bytes in 1 transfer.
221 Thank you for using the FTP service on 158.202.235.81.

C:¥Users¥yamaya¥Documents¥firmware>
```

下記の場合の例となります

- 装置のIPアドレス  
192.168.5.254
- ログインID  
furukawa
- ファームウェアファイル  
F220.FRM
- ファームウェアの置かれている場所  
C:¥Firm

赤字が入力部分、緑字が説明です。

Windowsのコマンドプロンプト

```
#extract-firmware /drive/F220.FRM←ファームウェアをother-sideに展開
Checking firmware. Please wait a moment....
----- On file -----
F221  Version 01.01(00)[0]00.00.0 [2019/10/01 15:00]
----- present-side -----
F221  Version 01.00(00)[0]00.00.0 [2019/09/24 15:00]
----- other-side -----
F221  Version 01.00(00)[0]00.00.0 [2019/09/24 15:00] U

U - Firmware is going to be installed. (Update)
extract this firmware to other-side, ok?[y/N]:yes
.....done.

#
```

F221のCLI画面

下記の場合の例となります

- ファームウェアファイル  
/drive/F220.FRM

赤字が入力部分、緑字が説明です。

F221のCLI画面

### (3)インストールしたバージョンで再起動

```
#reset other-side ←起動面を入れ替えて再起動
reset for boot from other-side, ok?[y/N]:yes
Please wait a moment.
(再起動中の表示は省略)
```

赤字が入力部分、緑字が説明です。

(ログインしてenableを実行し、特権ユーザモードに移行)

```
#show version ←バージョンの確認
```

```
----- present-side -----
F221  Version 01.01(00)[0]00.00.0 [2019/10/01 15:00]
```

present-sideが正しいバージョンであることを確認

```
----- other-side -----
F221  Version 01.00(00)[0]00.00.0 [2019/09/24 15:00]
```

```
#
```

F221のCLI画面

※resetのupdateオプションにより、extract-firmwareとreset other-sideを一回で実行することも可能です

```
#reset other-side update /drive/F220.FRM
```